MSG13-60003
フラットラック取付キット

取付要領書

この度はモデリスタ フラットラック取付キットをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本書には本商品の取り付け・取り扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取り付け前に必ずお読みのうえ、正しい取り付け・取り扱いを実施してください。

●本商品は未登録車への取り付けは出来ません。取り付けは必ず車両登録後に行ってください。

■品番・適合車種

品番	適合車種	備考
MSG13-60003	ランドクルーザー 70　'23/11 ～	

・最新の適合情報はモデリスタ カタログサイトをご覧ください。https://www.modellista.co.jp/

■目次

1. 表紙、品番・適合車種、目次、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について　・・ 1
2. 取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～3
3. ラックフット　構成部品、構成部品図、取り付け要領・・・・・・・・・・・・・・・・・4～7
4. アイナットセット　構成部品、構成部品図、取り付け要領・・・・・・・・・・・・・・・・8
5. ウインドディフレクター　構成部品、構成部品図、取り付け要領・・・・・・・・・・・・9～10
6. ストレージマウント　構成部品、構成部品図、取り付け要領・・・・・・・・・・・・・11～12
7. 取り付け完了後の点検・注意事項、使用上の注意と日常点検・・・・・・・・・・・・・12

■取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

・一般工具・トルクレンチ
・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ・養生テープ
・イソプロピルアルコール（IPA）など・清潔なウエス

■保証について

本商品は、1年・20,000km の保証を実施致します。
（1年または 20,000km 走行時点のいずれか早い方まで）
※保証の詳細はモデリスタ パーツカタログサイト＜ https://www.modellista.co.jp/ ＞
「保証について」をご覧ください。

取り付け上のご注意（取り付け作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取り付け作業を行ってください。

⚠ 警告	この内容に従わず、誤った取り付け・取り扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。
⚠ 注意	注意事項を守らないで、誤った取り付け・取り扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等のおそれがある事を記載しています。
アドバイス	スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⃠ やってはいけないこと　　❗ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

⃠ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招くおそれがありますので絶対に行わないでください。

❗ 本商品の取り付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。

❗ 取り付け作業は規定トルクに従って、確実に締め付けてください。締め付けが足らないと脱落などにより重大な事故や故障を招くおそれがあります。

❗ 使用荷重の範囲内で使用してください。（使用荷重 50kg）

この製品の使用荷重は 50kg を想定しています。これを超える荷重での使用・運用は車体側の取り付け面の破損、またはその破損による当製品の落下で起こる 2 次事故などを誘発する恐れがあり、たいへん危険です。

⚠ 注意

❗ 本商品の取り付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取り付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えないよう配慮し、紛失しないように保管してください。

❗ 本商品の取り付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取り扱いを行ない、同時に取り付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取り付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

❗ 車を障害物のない平らな場所に停め、エンジンを止めてパーキングブレーキを確実にかけてください。

⃠ 車載ジャッキを使用しての作業は危険なので絶対に行わないでください。

❗ 車両が不安定な状態での作業は危険ですのでリジットラックなどを使い安全を確保してください。

⃠ 本書で指示した部品以外は、取り外さないように注意してください。

❗ 積載物の大きさに注意してください。

自動車に当製品を装着した状態で荷物を積載し公道等走行する場合は下記「道路交通法施工令第 22 条 3 項」に定める「積載物の大きさ」を超えない様注意してください。

長さ　：自動車の長さにその 10 分の 1 の長さを加えたもの（自動車の全長の 1.1 倍以下とする）
幅　　：自動車の幅（自動車の全幅以下とする）
高さ　：3.8m（軽自動車は 2.5m）からその自動車の積載する場所の高さを減じたもの（自動車 + フラットラック + 積載物を 3.8m（軽自動車は 2.5m）以下とする）

❗ 積載物は必ず固定してください。

積載物は 1 ヶ所に荷重が掛からない様分散して積載し、必ずロープやベルトなどで固定してください。また、レッグ本体にはロープやベルトは掛けないでください。

❗ サンルーフ車への装着には注意してください。

サンルーフ車へ当製品を装着した場合にチルトアップ機能を使用する、または開閉時にチルトアップしてしまう場合は必ず機能を通常使用する前に当製品と接触しないかを確認してください。接触する可能性がある場合はチルトアップ機能は使用しないでください。

❗ 点検整備を行ってください。

・各締め付け部の緩みや破損部分が無いなどを点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。特に悪路や高速走行前後には初期緩みが発生するため必ず点検をしてください。

・万一不具合が生じている場合は、そのままでの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。

❗ 車両特性の変化に注意してください。

積載物を積んだ場合や空荷の状態での走行時の車両の挙動について、急ハンドル、急発進、急ブレーキは避け、運転には充分注意してください。特に急カーブや悪路走行、強い横風などを受ける場合は車両の傾き方やハンドルの取られ方、ブレーキの利き方などが変化するので注意が必要です。

❗ 高さ・長さ制限、頭上障害物などに注意してください。

・走行前に積載物を積んだ場合や空荷の状態での車両の全高や全長を必ず確認しておいてください。トンネルや立体駐車場などの高さ制限が設けらている場所や長さ制限などが設けらている道路などは制限内に納まっている事を確認し、安易に侵入しない様、注意してください。

・木などが道路上まで生い茂る場所や看板などがせり出しているような場所では積載物の接触や傷、破損などに充分注意し、確認しながらゆっくり走行する様にしてください。

⃠ 洗車機の使用はできません。

洗車機は横方向、特に前後方向への過度な力が掛かるため、車体側の取り付け面の破損、またはその破損による当製品の落下で起こる 2 次事故などを誘発する恐れがありますので使用しないでください。

❗ 取り付け作業は必ず 2 人以上で行ってください。

特別な機械（クレーンやチェーンブロックなど）がない限りは必ず 2 人以上で取り付け作業を行ってください。
また脚立などを使用する場合は、落下など充分注意してください。

❗ 車両に手をついて体重を掛けないでください。

ボディパネル（特にルーフなど）が変形や破損する恐れがあります。

取り付けが終わったら

❗ 本商品が、車両へ確実に取り付けされていることを確認してください。

❗ 取り付け完了後、固定部分が指定トルクで締まっていることを再度点検してください。

❗ 取り付け完了後、本商品及び車両部品に傷がついていないことを点検してください。
作業中にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

❗ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。当該車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・設定を行ってください。

ラックフット

■構成部品

No.	品名	個数	備考
①	レッグ本体	6	
②	ナットプレート	6	
③	ブラケットガイド	6	
④	ブラケット	6	
⑤	キャップボルト (緩み止めが塗布されています)	12	M6 × 30
⑥	六角ボルト	12	M6 × 20
⑦	ワッシャー	24	M6　外径 13mm
⑧	ナット	12	M6
⑨	六角ボルト	6	M6 × 35
⑩	ワッシャー	6	M6　外径 30mm
⑪	スペーサー	6	T5
⑫	保護フィルム	1	A4

※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■構成部品図

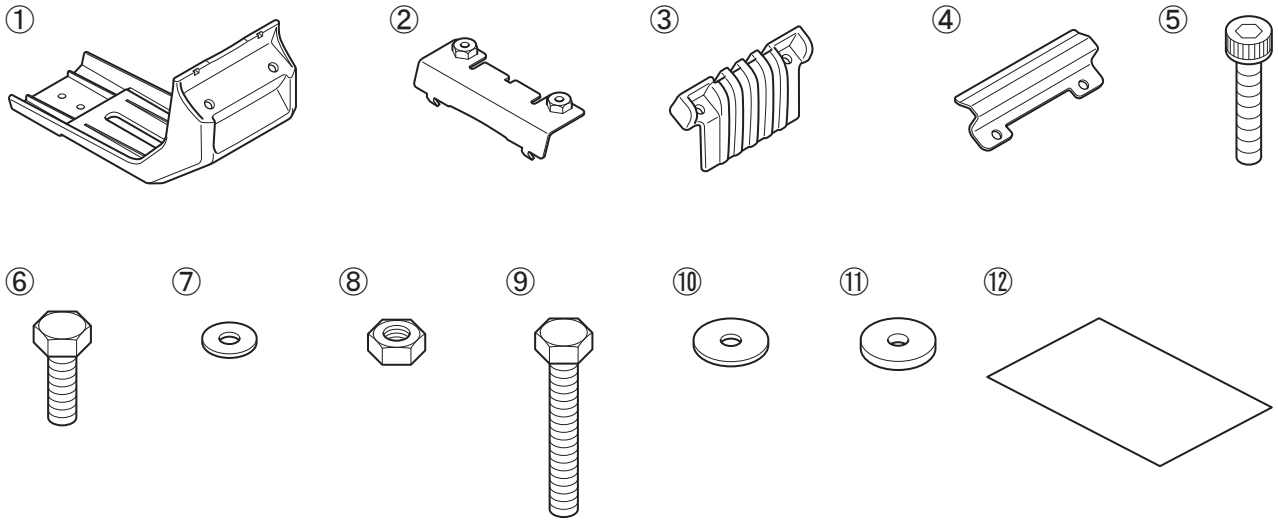
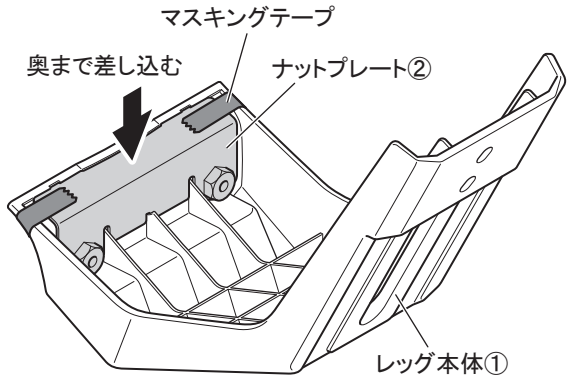


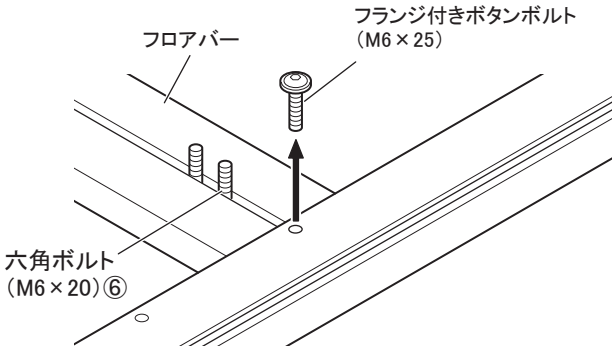
図 1



□レッグ本体の取り付け

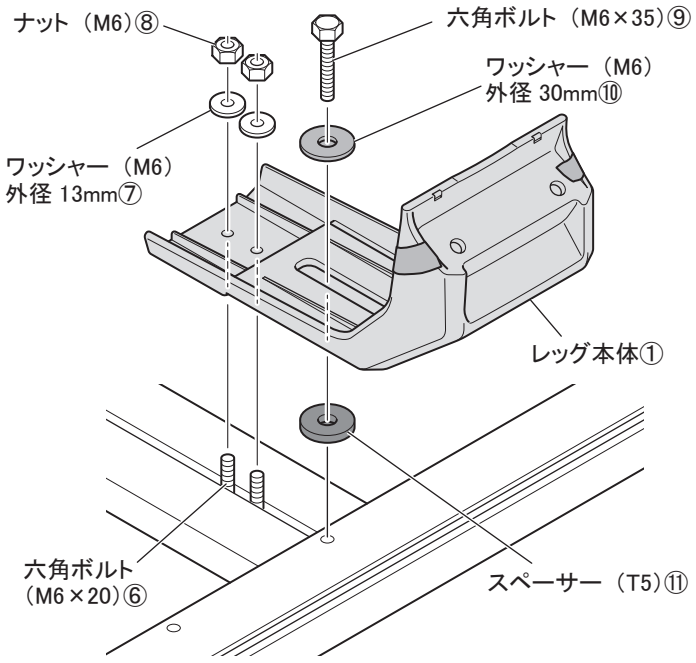
1. レッグ本体①にナットプレート②を左図のように組み付け、動かないようにマスキングテープで固定する（計 6 個）。

図 2



2. 六角ボルト（M6 × 20）⑥を取り付けたフロアバーを固定しているフランジ付きボタンボルトを取り外す（6 箇所）。

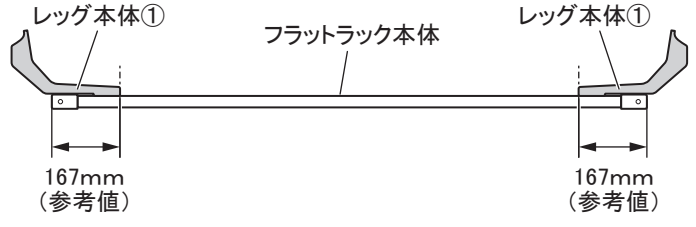
図 3



3. 六角ボルト（M6 × 20）⑥にワッシャー（M6）外径 13mm ⑦とナット（M6）⑧、フランジ付きボタンボルトを取り外した箇所にワッシャー（M6）外径 30mm ⑩とスペーサー（T5）⑪、六角ボルト（M6×35）⑨を使用してレッグ本体①を仮締めする（6 箇所）。

> アドバイス
> 増し締めは指示があるまでは行わず、レッグ本体の位置が調整できる程度で仮締めしてください。

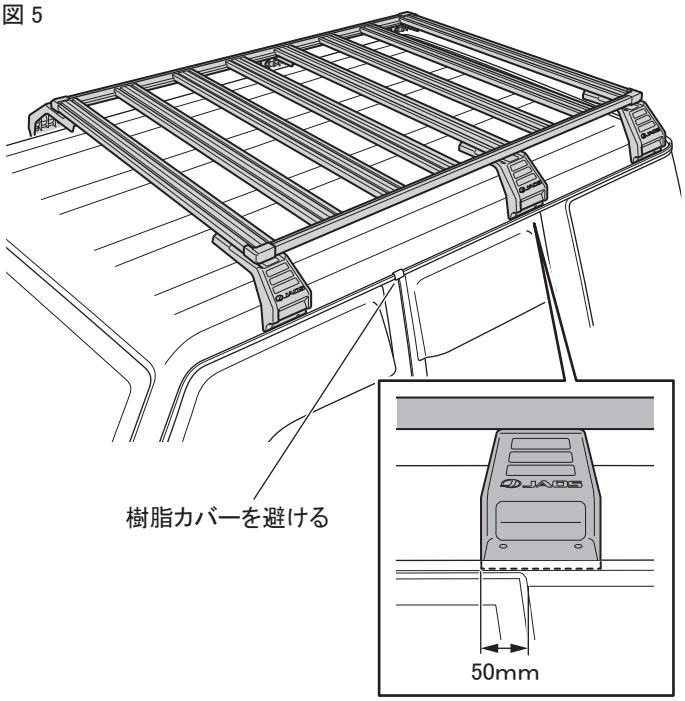
図 4



4. 各レッグ本体①の取り付け位置が左図の寸法になるよう調整する（計 6 箇所）。

> アドバイス
> 増し締めは指示があるまでは行わず、レッグ本体の位置が調整できる程度で仮固定してください。

図 5



□フラットラックの取り付け

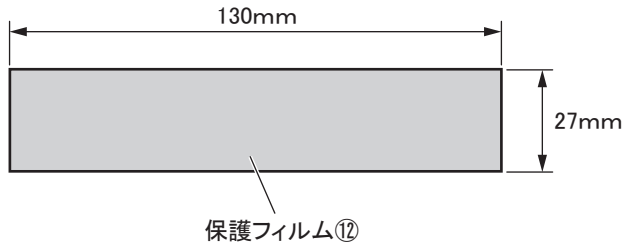
1. 車両のレインガーターまわり（取り付け時に接して損傷のおそれがある部分）を養生テープで保護をする。
2. 車両のレインガーターに合わせてレッグ本体①を慎重に置く。

> アドバイス
> 取り付けは必ず 2 人以上で行ってください。脚立などを使用する場合は落下などに十分注意し作業を行ってください。

3. 各レッグ本体①の取り付け位置を車両に合わせて微調整し、仮締めしていたナット（M6）⑧と六角ボルト（M6×35）⑨を本締めする（計 6 箇所）。

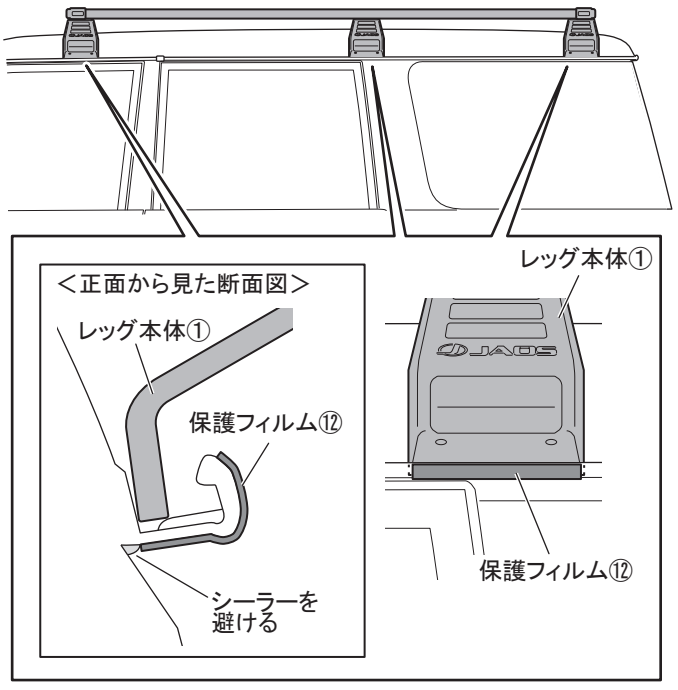
推奨締め付けトルク［5.0N･m］

図 6



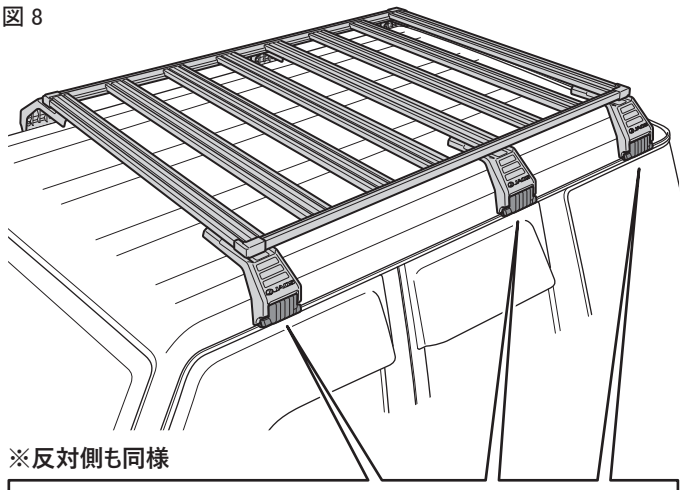
4. 保護フィルム⑫を図の寸法にカットする。（計 6 枚）

図 7

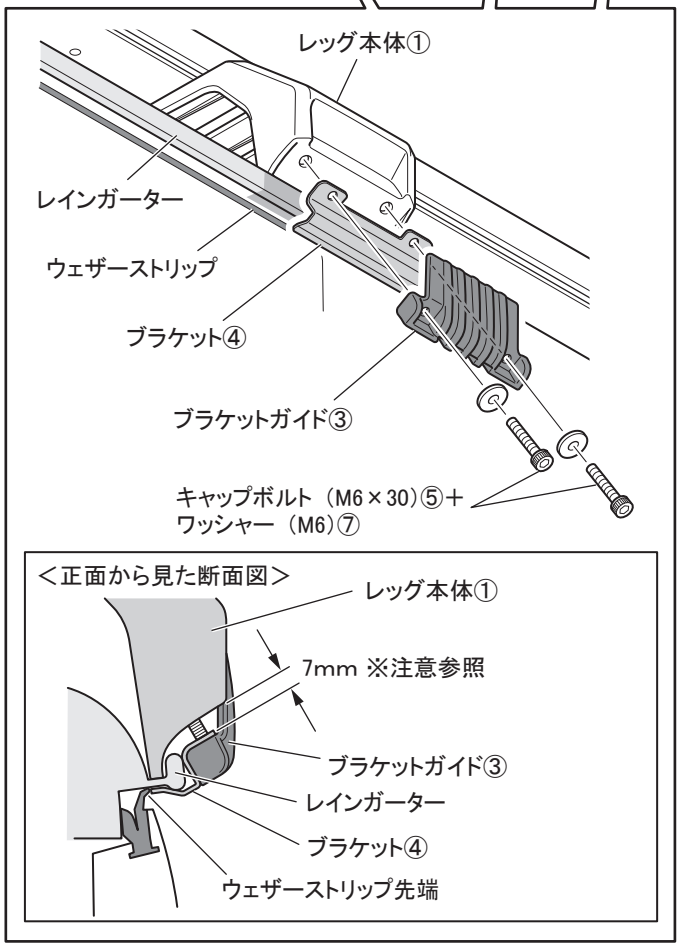


5. カットした保護フィルム⑫をレッグ本体①の幅に合わせてレインガーター下側から貼る（計 6 箇所）。

図 8



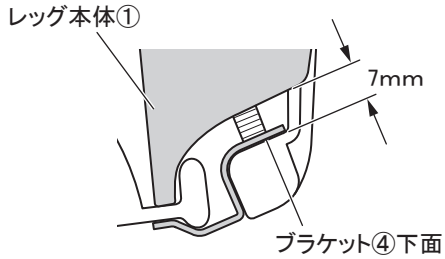
※反対側も同様



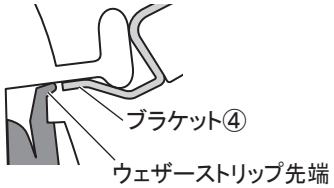
6. キャップボルト（M6×30）⑤とワッシャー（M6）⑦を使用してレッグ本体①にブラケット④とブラケットガイド③を仮締めする。

7. フラットラック本体とレッグ本体①の位置や取り付け状態を確かめ、仮締めしていたキャップボルト（M6×30）⑤を本締めする。

⚠注意：レッグ本体①とブラケット④下面の間が 7mm になるように締め付けてください。



⚠注意：ブラケット④がウェザーストリップを挟みこんでいないことを確認してください。



アイナットセット

●アイナットは販売店で取り付けずに車載してお客様にお渡しください。

■構成部品

No.	品名	個数	備考
①	アイナット	4	M8
②	六角ボルト	4	M8 × 20
③	ワッシャー	4	M8

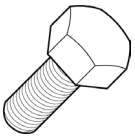
※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■構成部品図

①



②



③

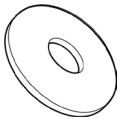
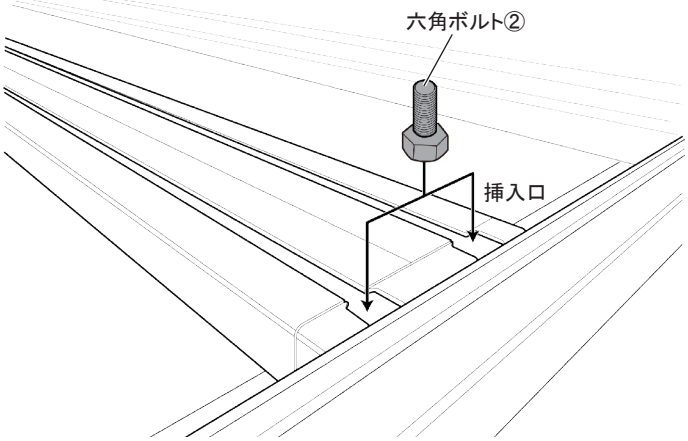


図 1

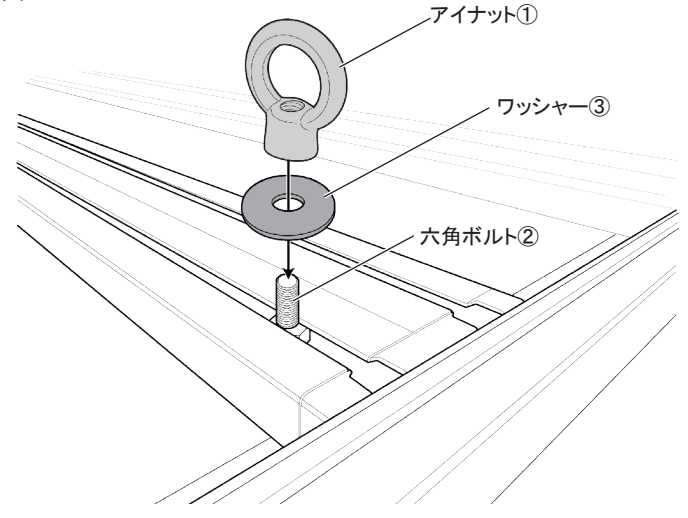


□アイナットの取り付け

1. 左図のフロアバー端部に六角ボルト②を差し込む。

アドバイス
・積載物をしっかり固定できる位置に取り付けてください。

図 2



2. 六角ボルト②にワッシャー③を入れ、アイナット①で固定する。

締め付けトルクの目安［2 ～ 4 N・m］

⚠注意：ラチェット式の荷締めベルトは変形や破損のおそれがあるため絶対に使用しないでください。
使用しない場合は必ず取り外してください。走行などによる振動で緩むおそれがあります。

アドバイス
・ロープやカーゴネットを使い荷物を固定し、アイナットに強い力が加わらない程度でご使用ください。

ウインドディフレクター

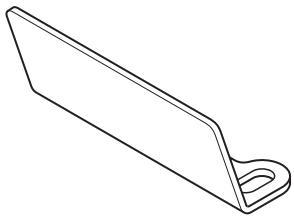
■構成部品

No.	品名	個数	備考
①	ウインドディフレクター	3	
②	六角ボルト	6	M6 × 12
③	フランジナット	6	M6

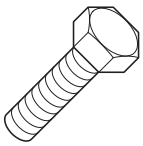
※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■構成部品図

①



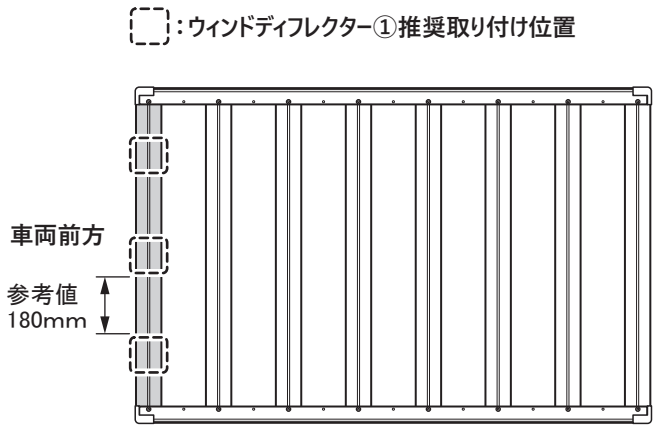
②



③



図 1

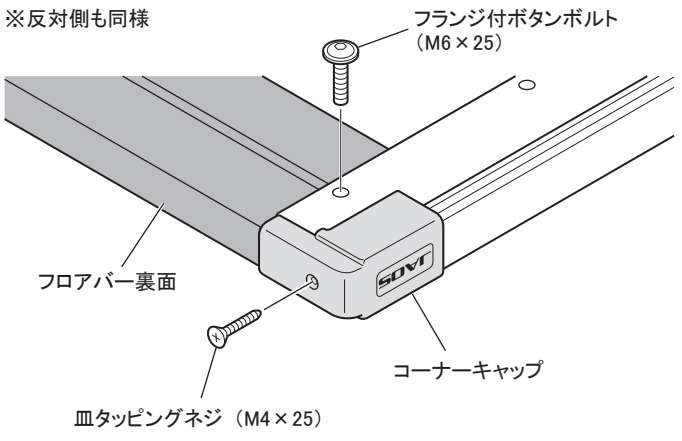


□ウインドディフレクター推奨取付位置

1. ウインドディフレクター①はフラットラック本体一番前（車両前方）のフロアバー裏側（下側）に取り付ける。

アドバイス
・積載物など状態に応じて取り付け位置を調整してください。

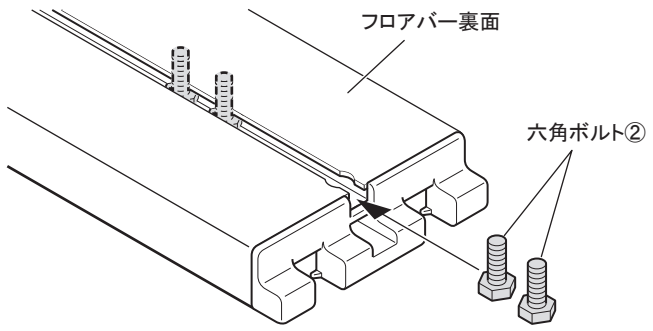
図 2



□ウインドディフレクターの取り付け

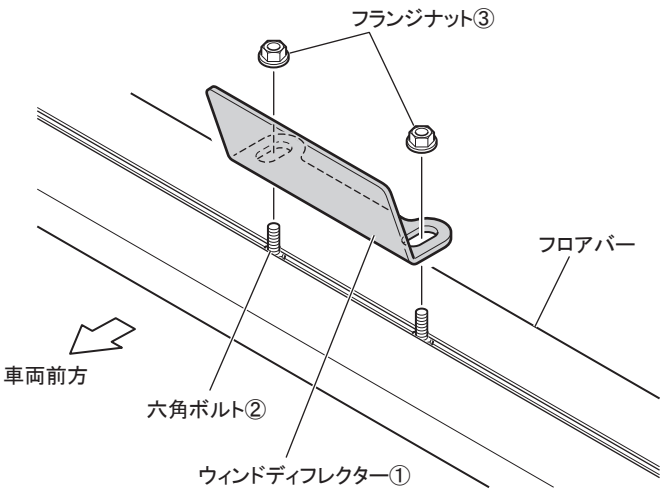
1. フロント側のコーナーキャップを外し、フロアバーを取り外す。

図 3



2. フロアバー端の溝に六角ボルト②を差し込み、ウインドディフレクター①の取り付け位置までスライドする。

図 4



3. フロアバーに差し込んだ六角ボルト②とフランジナット③を使用して、ウインドディフレクター①をフロアバーに仮締めする。
4. ウインドディフレクター①の取り付け位置を調整し全体のバランスを確かめ、仮締めしていたフランジナット③を本締めする。

推奨締め付けトルク [4.0N·m]

5. フロアバーとコーナーキャップをもとの位置に組み付ける。

ストレージマウント

●ストレージマウントは販売店で取り付けずに車載してお客様にお渡しください。

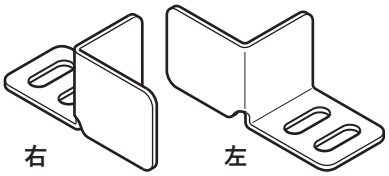
■構成部品

No.	品名	個数	備考
①	ストレージマウント 左右	各 1	
②	六角ボルト	4	M8 × 12
③	フランジナット	4	M8

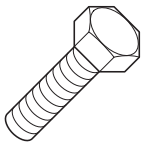
※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。

■構成部品図

①



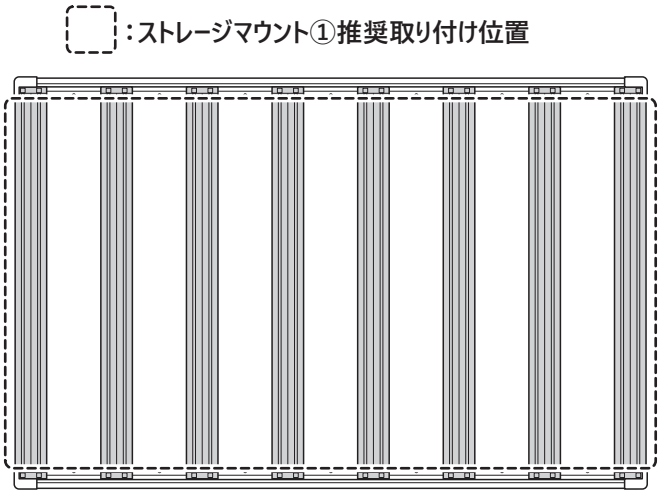
②



③



図 1

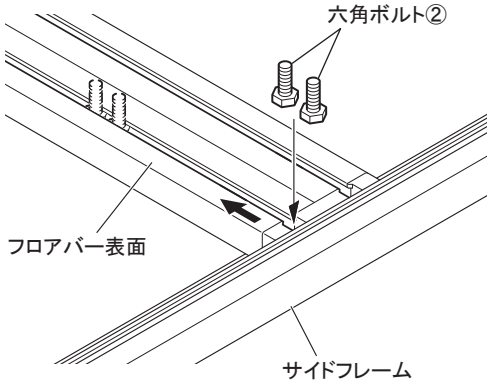


□ストレージマウント推奨取付位置

1. ストレージマウント①はフラットラック本体のフロアバー表側（上側）に取り付ける。

アドバイス
・積載物など状態に応じて取り付け位置を調整してください。

図 2



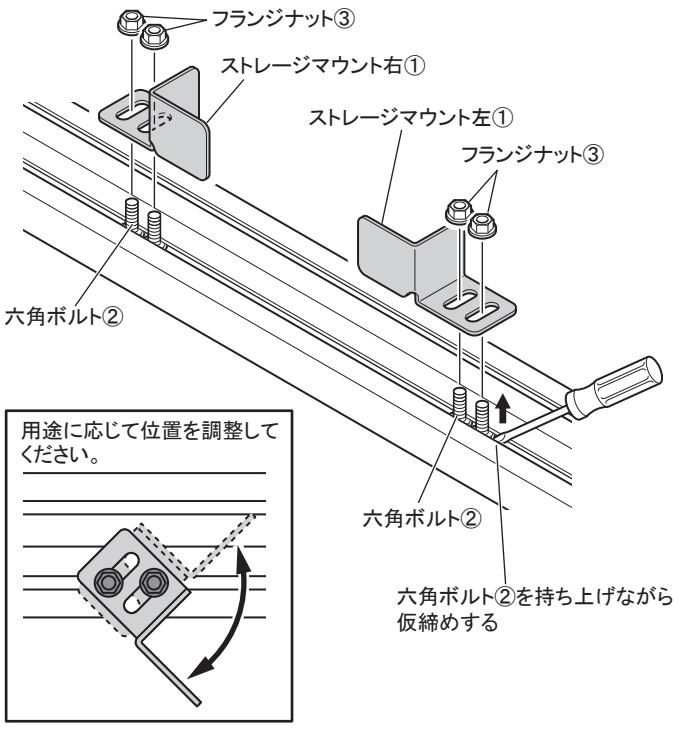
□ストレージマウントの取り付け

1. フロアバー表面の溝に六角ボルト②を差し込み、ストレージマウント①を取り付けたい位置までスライドする。

アドバイス
・積載物など状態に応じて六角ボルト②の位置を調整してください。

MODELLISTA　JAOS Experience a New Adventure.

図 3



2. フロアバーに取り付けた六角ボルト②とフランジナット③を使用してストレージマウント①を仮締めする。

アドバイス
・マイナスドライバーなどで六角ボルト②を持ち上げながら仮締めしてください。

3. ストレージマウント①の位置を調整し、仮締めしていたフランジナット③を本締めする。

推奨締め付けトルク [4.0N･m]

■取り付け完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認してください。
2. 車両及び製品廻りに傷が付いていないことを確認してください。
3. 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
4. 該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■使用上の注意と日常点検

1. 運転をするまえに本製品を揺すり、緩みやガタつきがないことを必ず確認してください。緩みやガタつきがある場合は必ず増し締めを行ってください。
2. フラットラックを取り付けると少なからず風切り音が発生します。
3. 本製品装着後は、車両の全高が約 80mm 高くなります。
4. ラックの装着および荷物積載量は、トンネルや立体駐車場など高さ制限がある場所や看板など上部に建造物がある場所を走行することを考慮し、必ず積載物を含めた車両全高を確認してから走行してください。
5. 本製品を取り付けた状態で自動洗車機を使用すると、本製品を含む車両や洗車機が破損・故障するおそれがありますので、絶対に使用しないでください。

株式会社トヨタカスタマイジング＆ディベロップメント
モデリスタ商品問い合わせ窓口
TEL：050-3161-1000
https://www.modellista.co.jp